

土石流から身を守るには ～ 南魚沼市立中之島小で出前講座を行いました ～

南魚沼市立中之島小学校で令和5年9月27日、土石流災害に対する防災意識を高めてもらうため、4年生22人を対象に出前講座を行いました。

実際に発生した土石流・地すべり・がけ崩れの映像、地震による土石流災害を説明したり、学校周辺のハザードマップ紹介などを行いました。また、「土石流ミニ模型」を使い、児童と一緒に実験しながら砂防堰堤のはたらきも説明しました。

児童達からは「地すべりって、木が倒れないまま地面ごと下へ動いていくの?」「出かけた先で土石流に遭ったらどのように行動したらいいの?」「砂防堰堤が土石で満杯になったら役目は終わるの?」などの質問がありました。

土石流等は、いつ・どこで発生するかという正確な予測が難しく、これらから身を守るためには、日頃からの意識と備えが大切です。ご家庭でお住まいの地域のハザードマップを見ながら、危険性の高い場所や避難場所を確認するなど、今回の講座をいざという時の意識と備えに繋げてほしいと思います。



土石流ミニ模型で実験
(砂防堰堤のはたらきを学ぶ)



地震による土石流災害を説明



質問する児童